

日本語ブックス「今月の話題」

2026年1月号

読み物教材の原稿を毎月2つ掲載します。学習者のレベルに合わせて、自由にご利用ください。

初級・初中級レベル（本文 454 字）

「デパートの正月休み」

日本のデパートは毎年、年の初めに初売りをします。いろいろなものが安く買えるので、たくさん的人がデパートに買い物に行きます。客にできるだけ多く来てもらい、売り上げを伸ばすため、デパートは正月もあまり休みませんでした。しかしここ数年、働きやすい環境を作り、働く人が集まるように、初売りの日を遅くするデパートが増えています。

たとえば、そごう・西武は2013年から元日営業をしていましたが、2025年からは一部の店の元日営業を止め、2026年には、すべての店の営業を1月2日からに変えました。また、2026年に、東武百貨店も49年ぶりに、すべての店を1月3日から営業することにしました。なぜかというと、1月3日から営業するデパートが2024年頃から増えたからです。

日本では、仕事の時間と生活の時間のバランスをとるため、多くの会社が働き方の改善を進めています。デパートの他に、スーパーマーケットやコンビニエンスストアでも正月の休みを増やしたところがあります。不便なこともあるかもしれませんのが、働く人の休みが増えるのは、とてもよいことだと思います。

（参考：朝日新聞 2025年12月、読売新聞 2026年1月）

正月

初売り

客 できるだけ

～てもらう 売り上げ 伸ばす

～ため 数～ 環境 集まる

～ように 増える

たとえば そごう・西武 元日

営業 一部 止める すべて

変える 東武百貨店 ～ぶり

～ことにする なぜかというと

生活 バランス

改善 進める

スーパーマーケット

コンビニエンスストア 増やす

ところ 不便 思う

《 設問 》

Q 1. 正月を休みにするデパートが増えているのは、どうしてですか。

Q 2. そごう・西武は、何年から元日営業をしていましたか。

Q 3. デパートの他に、どんなところが正月休みを増やしましたか。



《調べましょう》

名詞 : 正月 初売り 客 売り上げ 環境 元日 一部 すべて バランス

スーパー マーケット コンビニエンスストア ところ

動詞 : の 伸ばす I 集まる I 増える II 止める II 変える II

進める II 増やす I 思う I

コンビニエンスストア

名詞/動詞 III : 営業 (する) 生活 (する) 改善 (する)



な形容詞 : 不便 (な)

副詞 : できるだけ たとえば

その他 : ~てもらう ~ため 数～ ~ように ~ぶり ~ことにする なぜかというと

[固有名詞] : そごう・西武 東武 百貨店

《選びましょう》 【 】の中から正しいことばを選んで（ ）に入れてください。

必要なら形を変えてください。

【 増える 環境 売り上げ 改善 集まる 営業 思う 】

(1) お祭りが始まったので、たくさん的人が（ ）きました。

(2) 地球の（ ）を守るためにには、みんなの協力が必要です。

(3) 日本で暮らす外国人の数は毎年（ ）います。

(4) 健康のために、私は生活習慣を（ ）ました。

(5) 会社の今年の目標は、去年の（ ）の2倍を超えることです。

《話しましょう》

1) あなたは、日本のデパートが正月を休みにするようになったことを知っていましたか。

2) あなたは、デパートが初売りの日を遅くすることをどう思いますか。それはどうしてですか。

3) あなたの国には、仕事が休みになる行事がありますか。それはどんな行事ですか。

中級・上級レベル（本文 633 字）

「新幹線個室席復活」

2026 年 10 月 1 日、23 年ぶりに東海道新幹線の個室席が復活する。

東海道新幹線は、1964 年 10 月 1 日、東京駅と新大阪駅の間を結ぶ区間で営業が始まった。当時、両駅の間は、急行列車で約 7 時間半かかっていたが、新幹線のひかり号では 4 時間に短縮された。その後、速さだけでなく旅の質の向上も目指し、走るレストランとよばれた食堂車や個室が登場した。1992 年には、ひかり号より速いのぞみ号の運転が開始され、両駅間の所要時間は 2 時間 30 分になった。

2003 年に、目的を「大量輸送」に転換し、座席数を増やすため食堂車をなくし、車両や座席の統一化をすすめ、一回の輸送量を増やした。また、2003 年は 1 時間あたり、片道最大 7 本しか走っていなかったのぞみ号の輸送回数を、2020 年には 12 本にし、大量輸送の目的を達成した。そこで、近年、旅の多様化に対応するという方針に変え、個室席が復活することになった。

新しい個室席は、1 人用と 2 人用が用意され、通常の座席より広く上質な空間になる。座席の背もたれをこれまでよりも深く倒すことができ、ふくらはぎから足首まで乗せられる足置きもついている。また、個室専用の Wi-Fi や、ライトや空調が個別に調整できるようになる。現在のグリーン車の料金よりも高くなる見通しだが、ビジネス客や、プライバシーや快適さを重視する乗客が利用すると踏んでいる。

この個室を作ることで他の座席数が減らないよう、現在業務用として使われている場所に設置されるそうだ。これまでにない上質で快適な旅を体験してみたいなと思う。

（参考：朝日新聞デジタル 2026 年 1 月、毎日新聞デジタル 2026 年 1 月）

《 設問 》

Q 1. 最初に新幹線が営業を始めたのはいつですか。

Q 2. 車両や座席の統一化が進められた理由はなんですか。

Q 3. 東海道新幹線に、個室席が復活するのはどうしてですか。

個室 復活

～ぶり 東海道新幹線

東京 新大阪 結ぶ 区間

営業 当時 列車

ひかり号 短縮 その後

旅 向上 目指す ～車

登場 のぞみ号 所要

大量 輸送 転換 座席

増やす 車両 統一 ～化

～量 ～あたり 片道

最大 達成 近年 多様

対応 方針

通常 上質 空間

背もたれ 倒す

ふくらはぎ 足首 専用

Wi-Fi ライト 空調 個別

調整 グリーン車 見通し

ビジネス プライバシー

快適 重視 乗客 業務

～として 設置 体験



《調べましょう》

名詞	: 個室 区間 当時 列車 旅 所要 大量 座席 車両 片道 最大 近年 方針 通常 空間 背もたれ ふくらはぎ 足首 Wi-Fi ライト 空調 個別 見通し ビジネス プライバシー 乗客 業務
名詞/動詞 III	: 復活 (する) 営業 (する) 短縮 (する) 向上 (する) 登場 (する) 輸送 (する) 転換 (する) 統一 (する) 達成 (する) 対応 (する) 専用 (する) 調整 (する) 重視 (する) 設置 (する) 体験 (する)
動詞	: 結ぶ I 目指す I 増やす I 倒す I
な形容詞	: 多様 (な) 上質 (な) 快適 (な)
その他	: ~ぶり その後 ~車 ~化 ~量 ~あたり ~として
[固有名詞]	: 東海道新幹線 東京 新大阪 ひかり号 のぞみ号 グリーン車

《選びましょう》 【 】の中から正しいことばを選んで（ ）に入れてください。

必要なら形を変えてください。

【 片道 座席 ライト 達成 輸送 営業 方針 】

- (1) 映画館で、自分の（ ）がなかなか見つけられなかった。
- (2) 暗くなってきたので、自動車の（ ）をつけた。
- (3) 希望の大学に合格するという目標を（ ）することができた。
- (4) 大型トラックで、大量の荷物を（ ）する。
- (5) あのレストランは、一年中休まずに（ ）している。

《話しましょう》

1) あなたは、日本の新幹線に個室があったことを知っていましたか。

2) あなたは、日本の新幹線に個室ができるとどう思いますか。

3) あなたが、新幹線にあつたらいいなと思うのはどんな設備ですか。

